

カリキュラム 区分		授業 科目	倫理学 Ethics			担当 教員	松葉 祥一 (専 任)
開講年次	2年次後期	単位数	2単位	科目 分類	看護学の基盤となる科目Ⅰ	授業形態	講 義
選択必修	必 修	時間数	30時間			使用教室	
授業の目的及びねらい							
この授業の目的は、「与えられた状況の中でより善い行動をとろうとする態度」つまり道徳的態度の獲得にある。しかし、倫理学の目的は「善とは何か」の理論的探求であり、道徳的態度の獲得を目的とする道徳教育とは異なるはずである。けれども、倫理理論を学ぶことによって、少なくとも与えられた状況がどういう倫理学的問題をはらんでいるかを見分けることができる。前半ではおもに代表的な倫理理論を学び、後半は生命倫理にかかわる諸問題を中心に、具体的事例のはらむ倫理学的課題を考えていきたい。							
授業のキーワード							
普遍性、自律、功利主義、生命倫理、インフォームド・コンセント、優生思想、死							
講義回数	授 業 内 容 及 び 計 画						
第1回	Ⅰ：倫理学とはなにか？						
第2回	Ⅱ：倫理理論						
第3回	1. 目的論—功利主義						
第4回	2. 義務論—自律性と普遍性						
第5回	3. 看護のための倫理理論						
第6回	Ⅲ：生命倫理学とはなにか？						
第7回	Ⅳ：インフォームドコンセント						
第8回	Ⅴ：出生の生命倫理学						
第9回	1. 出生前診断と優生思想(1)						
第10回	2. 出生前診断と優生思想(2)						
第11回	3. 生殖技術						
第12回	Ⅵ：死の生命倫理学						
第13回	1. 死の病院化						
第14回	2. 脳死と移植医療						
第15回	3. 安楽死と尊厳死						
第16回	Ⅶ：病の生命倫理学						
第17回	1. 命のケア						
第18回	2. 外国人と医療						
第19回	Ⅷ：まとめ						
テキスト	使いません。						
参考文献	講義中に提示します。						
成績評価の方法と基準							
学期末試験					(70%)		
授業中に短いレポートを課します。					(30%)		
教員から学生へのメッセージ							